

日本二普協ニュース

No. 128

令和4年1月号



一般社団法人

日本二輪車普及安全協会

二輪と社会の調和を求めて

支所会長・事務局長会議を開催



令和3年12月7日 東京会場

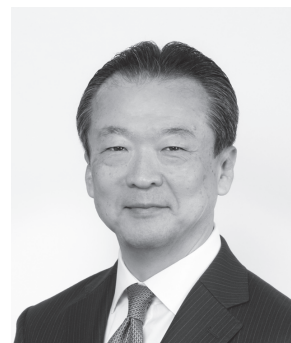
令和3年12月14日 大阪会場

◆目次◆

□令和4年 年頭のごあいさつ	
神子柴 寿昭 日本二普協 会長	2
楠 芳伸 警察庁 交通局長	3
□令和3年度事業活動実績、令和4年度事業活動の方向性	
安全本部 安全普及部	4
防犯推進部	5
流通環境本部 流通業務推進部 プロモーション推進部	7
□令和3年度 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰	9
□都府県地区支所会長・事務局長会議	
会長挨拶 神子柴 寿昭 日本二普協 会長	10
ご挨拶 宮内 彰久 警察庁 交通局 運転免許課長	11
ご挨拶 金楠 正志 警察庁 生安局 生活安全企画課 犯罪抑止対策室長	12

□警察庁 交通局長 楠 芳伸 様 からの挨拶状	13
□令和3年度 日本二普協 優良地域団体・販売店表彰	
優良地域団体	14
グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店	15
□統計DATA	
都道府県別二輪車乗車中死者数	16
二輪車防犯登録状況	17
二輪車盗難認知及び被害回復状況	18
□大阪・東京モーターサイクルショー開催のお知らせ	

年頭のごあいさつ



時代の要求に合わせた事業展開を図って参ります。

会長 神子柴 寿昭

明けましておめでとうございます。皆様には、良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から、当協会の諸活動に多大なるご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新年にあたり、当協会が本年取り組みます事業につきまして申し述べたいと思います。

一昨年より、新型コロナウイルス感染症の影響で、社会環境は大きく変わり、人々の暮らしに対する考え方も変化する中で、私共が関係している二輪車は、多くのお客様からその特性が再評価され、業界全体が注目を集めております。

そのような中、業界団体である当協会は、二輪車ユーザーの皆様には、安心して安全で楽しいバイクライフを送って頂くために本当に必要な活動とは何かを考え、時代の要求に合わせた事業展開を図って参ります。

第一は、「二輪車の安全運転普及活動」についてです。

昨年11月末現在の全国の二輪車乗車中の交通事故による死者数は420人で、前年同期より73人減少しました。このうち自動二輪車乗車は302人で、前年同期より57人減少し、原付乗車中は118人で、16人減少しました。

当協会では、二輪車乗車中の交通事故を抑止して二輪車利用の一層の普及を図るため、グッドライダーミーティングをはじめ高齢者、女性、高校生等に対する安全運転講習を計画的に推進しておりますが、運転者のレベルに合わせて、最適な安全運転教育とは何かという点を、もう一度原点に立ち返り、地域の二輪車安全運転指導の状況を踏まえた形で展開致します。

第二は、「二輪車の防犯活動」についてです。

先ず、防犯登録制度の名称変更とシステム化を推進致します。当協会では、警察庁と連携して二輪車の盗難抑止に資する活動を推進しておりますが、二輪車防犯登録制度は、二輪車を保有するお客様が、盗難被害に遭う心配を軽減し、安心して楽しんで頂くための大切な施策であり、最新のデジタル環境と個人情報保護に対応とした仕組みを構築して参ります。

本年も制度の周知徹底を図るため、4月から6月までの3か月間、「二輪車防犯登録普及促進月間」を実施致します。

当協会としては、二輪車防犯登録の一層の普及と登録実施を促進し、二輪車の盗難被害の抑止と盗難に遭った場合の早期発見、被害回復を図り、安全、安心な二輪車利用の一層の普及に努めます。

第三は、「二輪車の利用環境の改善」についてです。

二輪車の駐車場整備や通行規制等、二輪車の利用環境の改善に向けて関係団体と連携して、関係機関に働きかけるとともに、ユーザーに対し駐車場利用啓発を行ないます。

第四は、「流通環境の整備推進」についてです。

関係団体と連携して、自動車公正取引協議会未加入の販売店に対する入会促進や二輪品質評価者制度を促進し、「二輪車公正競争規約」の普及を図ります。

また、二輪車の社会的地位の向上をめざす「プレゼンス活動」として、グッドマナー ジャパンライダーズ宣言の推進などにより、ライダーの安全やマナーに対する意識の向上と、社会における二輪車のイメージアップを図り、二輪車利用の一層の普及を図って参ります。

そのPR方法として、アンバサダーやインフルエンサーを起用し、WebやSNSなどを最大限に活用して、安全活動を含む全ての活動を全国規模でタイムリーに発信する体制を強化致します。

第五は、二輪車の「楽しさを訴求する活動の推進」についてです。

バイクライフの素晴らしさを広く訴求するため、7月から9月にかけて行われる「バイク月間」において、「交通安全」と「バイクの楽しさ」をテーマにした各種イベントを積極的に開催し、後援して参ります。

また、「8月19日はバイクの日」として、二輪車普及に寄与する企画を実施し、協会活動の情報発信を促進致します。

以上、当協会が取り組む主な事業とその方針をご紹介致しましたが、私共は今後とも安全、安心、より快適な二輪車の利用と環境の改善を目指し、二輪車ユーザーの利用の輪が一層広がるよう活動を推進して参ります。

結びに皆様の益々のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

年頭のごあいさつ

交通安全啓発活動に御尽力いただきますとともに、
防犯意識の醸成にも御協力をお願い申し上げます。



警察庁交通局長 楠 芳伸

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、グッドライダーミーティング等による交通安全講習や二輪車安全運転推進運動等の交通安全啓発活動により、二輪運転者の交通事故防止及び交通安全意識の高揚に多大な貢献をされておりますことに、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、昨年の交通事故による死者数は2,636人で、警察庁が保有する昭和23年からの統計で、5年連続で最少を更新しました。

これもひとえに、平素から交通安全活動に携わる皆さまのご尽力のたまものであり、心から感謝申し上げます。

しかしながら、二輪車乗車中を含め、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、子供が犠牲となる痛ましい交通事故や、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転による重大な交通事故も依然として後を絶ちません。

警察といたしましては、昨年策定された第11次交通安全基本計画に基づき、政府が目標とする「世界一安全な道路交通」の実現に向けて、各界各層と連携しながら、子供や高齢者をはじめとする歩行者の安全確保、自転車の遵法意識の向上に向けた交通安全教育や広報啓発活動の推進、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な交通違反の指導取締り等の多角的な取組を効果的かつ強力に推進してまいります。

貴協会におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け、交通安全啓発活動に御尽力いただきますとともに、二輪車防犯登録を通じた二輪運転者の防犯意識の醸成にも御協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

令和3年度の事業実績及び令和4年度の事業活動計画

事業活動状況

安全本部 安全普及部

■グッドライダーミーティングの開催

初心運転者等、二輪車の運転に不慣れで安全運転に不安のあるライダーや運転技能を高めたい運転者を対象として実施している体験型運転実技講習会であるグッドライダーミーティング（以下「Gミーティング」という。）は、本年度、全国で114回の開催を計画し、12月末迄に46回開催、68回中止（新型コロナウイルス感染拡大防止で67回、悪天候等で1回）、受講者総数は1014名でした。また、開催をするにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを作成しており、それに基づいて行っております。

本年度も、新型コロナウイルス感染拡大の影響による中止が多数発生したものの、開催実績は昨年を上回ることが出来ました。女性のためのレディースミーティングを3回開催（東京・埼玉・千葉）、39歳以下優先DAYを6回開催（千葉、神奈川、奈良、大阪、兵庫、和歌山）し、都道府県警察（警察官197人、白バイ149台）及び交通安全協会（二輪車安全運転推進委員会105人）の連携、協力を得て、実施いたしました。

来年度も二輪車の交通事故抑止を図るため、全都道府県においてGミーティングを実施いたしますが、各都道府県の規模及び新型コロナウイルス感染拡大の状況推移を見極めながら、対応していく所存です。

具体的には、以下の事項を重点に取組み、二輪車の事故抑止に貢献して参ります。

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに基づき実施する。
- ・交通事故死傷者の割合が高い、初心運転者、若者、高齢者、リターンライダー等の参加を促進する。
- ・販売店からの申し込みとWEBからの申し込みを併用していく。
- ・若者（39歳以下対象）、女性、高齢者、高校生等の層別開催を推進する。
- ・Gミーティング指導員マニュアルに基づいた指導方法、運営方法の徹底。指導員のレベルアップ研修会を実施して講習内容の充実、高度化を図る。
- ・全国統一受講者アンケート調査を実施し、調査結果を今後の講習内容に反映させ、講習の一層の充実を図る。
- ・二輪車死亡事故抑止の為、胸部プロテクターの着用を推奨する。

■高校生に対する安全運転教育の積極的推進

原付車両による通学を許可されている高校生に対して運転実技講習を実施しています。これは二輪車の運転に係る交通ルールとマナーの習得及び運転技術の基本の習得を目的としたものです。

埼玉県においては、県立高校での三ない運動（免許を取得させない、二輪車の購入及び乗車の禁止）が廃止されて3年目となり、県教育委員会からの要請を受け、令和3年度7月から10月の間に6回、317人の高校生に対し、安全運転実技講習を実施しております。

この他、各支所においても、関係機関団体と連携し、高校生に対する二輪車の安全運転教育を実施いたしました。

※埼玉県和光地区の県立高校生、新型コロナウイルス感染症対策に基づいて実施。



事業活動状況

安全本部 防犯推進部

■二輪車防犯登録の推進

令和3年中の全国の二輪車防犯登録件数は252,111件でした。都道府県別に令和3年中の登録件数をみると、計画通り前年の5%増となったのは佐賀県、石川県、鳥取県、富山県、秋田県、長野県、北海道、福島県、福井県、山形県、千葉県、岐阜県、山口県、三重県、青森県、鹿児島県、茨城県、埼玉県、愛知県、滋賀県、徳島県、大分県、群馬県、沖縄県、宮城県、京都府、大阪府、福岡県、兵庫県、東京都、栃木県、静岡県、香川県、岩手県、熊本県、岡山県、山梨県、愛媛県の38都道府県で、また、前年同期比で増加となったのは、長崎県、新潟県、神奈川県、高知県、宮崎県、和歌山県、広島県、奈良県の8県でした。

令和3年度も、二輪車防犯登録の認知度向上と一層の普及促進を図るべく、4月1日（木）から6月30日（水）までの3ヶ月間「G防登録普及促進月間（旧名称）」を実施しました。結果は69,512件（前年比112.3%）で増加となり、警察、銘柄卸販社、オートバイ事業協同組合等の後援、協力を得て、二輪車防犯登録制度についての認知度向上と普及促進を図ることが出来ました。

来年度も、前年度登録実績の5%増を目標に二輪車防犯登録の一層の推進を図って参ります。

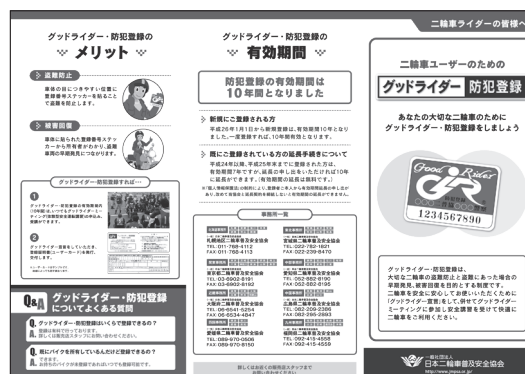
具体的には、

- ・都道府県オートバイ事業協同組合に対する二輪車防犯登録参入の働きかけ
- ・中古車専門販売店に対する新規二輪車防犯登録参入の働きかけ
- ・二輪車防犯登録普及促進月間の実施（4月～6月の3ヶ月間）
- ・二輪車防犯登録制度の広報強化に取組みます。皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

※参考：本年度のポスターとリーフレット



G防登録普及促進月間（旧名称）ポスター



二輪車防犯登録制度認知度向上のためのリーフレット

■盗難照会システムの運用

警察が保有する盗難二輪車情報の提供を受けて、販売店等が取扱う二輪車が盗難車かどうかの確認が出来るようにするため、二輪車盗難照会システムを運用しています。

令和3年12月末時点での全国の二輪車盗難認知件数は7,010件、被害回復件数は2,703件となっており盗難認知件数の減少傾向が続いているものの、盗品等が市場に流通することがないように引き続きシステムの利用促進を行い、適正な流通環境に寄与して参ります。

来年度計画している新たな取組みは、

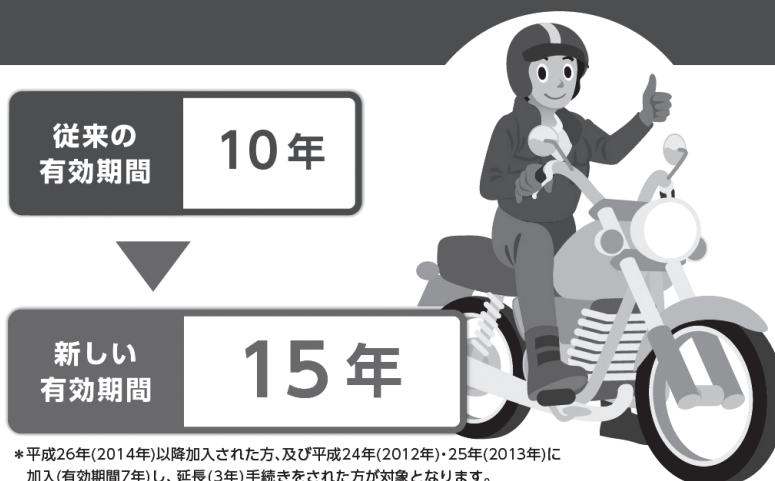
- ・オークション会場に、日本二普協ブースを設置し、盗難照会システムの紹介と利用促進を行う。
 - ・各ブロック、支所においては、未加入販売店に対して加入の働きかけを行う。
- に取組みます。

■グッドライダー・防犯登録名称変更および有効期間 15 年へ延長

当協会の名称は「日本二輪車普及安全協会」であり、「二輪車」の用語を使用しており、当協会の定款においても、事業として「二輪車の防犯登録」を掲げています。また、道路交通法、道路運送車両法等、現行法令においても「二輪車」の文言が用いられており、このことから令和4年1月1日より「二輪車防犯登録」に名称変更致します。

合わせて小型二輪車の車齢について、10年間のデーターを調査した結果「約15年」であることが判明致しました。現在の二輪車防犯登録の有効期間は10年であり、車齢と差異があり、ユーザーのニーズに即していないことから有効期間を15年と5年延長致します。こちらも名称変更と同様の令和4年1月1日より実施致します。

二輪車防犯登録(旧名称:グッドライダー・防犯登録)は 令和4年(2022年)1月1日から 有効期間が延長になります。



*平成26年(2014年)以降加入された方、及び平成24年(2012年)・25年(2013年)に加入(有効期間7年)し、延長(3年)手続きをされた方が対象となります。



現行は、10年経過すると自動的に登録が抹消されていることから、10年以降継続して二輪車を利用する際は再登録が必要となり、利用者の負担が大きい上、そのまま乗ると無登録となって、所有者確認や盗難時における早期発見に活用出来なくなります。

昨今の二輪車ブームを受けて、10年以上利用する方が増えていることから、有効期間を延長することで二輪車利用の利便性増進につながります。

二輪車防犯登録のしくみ

二輪車防犯登録は、日本二輪車普及安全協会と二輪車販売店、さらに警察と連携してライダーの皆様へ安全と安心を提供しています。



事業活動状況

流通環境本部 流通業務推進部・プロモーション推進部

■プロモーション推進部の新設

日本二普協活動事業領域全体を網羅した情報発信、イベント活動の展開、訴求を行うべく、流通環境本部内にプロモーション推進部を新設いたしました。

■二輪車駐車場の整備促進ならび利用促進

ユーザーから寄せられた二輪車駐車場整備要望 485 件をホームページに掲載するとともに今後の駐車場整備促進にご利用頂くため、国交省や自治体へお知らせしました。

「全国バイク駐車場案内」Web サイトに掲載している駐車場数は、12 月末時点で 26,624 件となり、前年 12 月末より 4,506 件増加しました。

来年度も、引続き信頼される駐車場検索 Web サイトとして情報の精度・鮮度の維持を図りながら、国交省や各自治体と情報共有しつつ課題があれば個別に対応し、ユーザーの利便性向上と駐車場利用のマナーアップを図ります。



■二輪車品質評価者制度の普及



兼ねてより自動車公正取引協議会他関係団体と推進してきた二輪車品質評価者講習会は当初 2023 年から 100% e-ラーニング化へ切り替える計画でありましたが初年度から 99% の受講者が e-ラーニング受講いただいた事から、本年度から集合講習を取りやめ全て 100%e-ラーニング講習へ切り替えることが出来ました。

今後も在籍店 100% を目指し年間で講習可能なシステムへの切り替えの検討など公取協とともに受講促進を進めてまいります。

■グッドライライダー喚起育成（ジャパンライダーズ宣言）

昨年度より、ジャパンライダーズ活動のより一層の認知拡大を目指し、ホームページにて参加型の施策を取り入れた活動を行い、ジャパンライダーのファン化促進に努めました。

- ・ジャパンライダーズInstagramフォトコンテスト
Instagram を利用し、テーマに沿った写真を投稿頂く、企画を 3 回に渡り実施し約 10,000 件の応募を頂きました。
- ・ジャパンライダーズ検定
スマートに走るための「大人のマナー」をクイズ形式の検定で楽しみながら学べるチャレンジ企画を開始
2020 年 4 月中旬から 11 月末までで 3,610 ビューのアクセスがありました。
- ・ジャパンライダーズ川柳コンテスト
安全とマナーの継発+啓蒙活動の一環として Twitter 上での「安全・マナー川柳コンテスト」により、Twitter ア



JAPAN RIDERS CHALLENGE ジャパンライダーズ検定 楽しみながらグッドマナーを学ぼう！

バイクは楽しくて、カッコいい乗り物。安全があって、スマートな運動的である「グッドマナー」なライダーで活躍できるのはライダーの夢のひとつ。ひとりでほんの少し勉強するだけで、誰もがマナーアップできるのです！ということで、あなたの「グッドマナー」度がどれくらいなのか、検定形式でチェックしながら、マナーについて楽しく学んでみましょう！

検定を始めます！

※注意事項
本検定の開催に当たっては印刷物・冊子が発行されますが、デジタル版との併用も可能です。また、検定結果・得点状況によっては、ご自身の学習履歴もご覧いただけます。印刷物・冊子の発行は、検定開始日より1週間前までに完了いたします。



カウント周知・フォロワー獲得を進め、ファン強化を行いました。
 今後も、ライダーのマナーアップと活動の周知促進の為、参加型の施策を展開してまいります。



■日本二普協アンバサダー梅本まどかさんの活動報告と今後の展開

一昨年より、日本二普協のアンバサダーに就任いただき活動いただいている梅本まどかさん、今期はYoutubeを活用し「梅本まどかの『輝く女性ライダーインタビュー』」と題し、各方面で活躍される女性ライダーにインタビュー、バイクの楽しさ、安全運転、利便性を記事と動画で発信しています。

日本二普協アンバサダーページ：<https://www.jmpsa.or.jp/ambassador/>



日本二輪車普及安全協会 Youtube チャンネル：https://www.youtube.com/channel/UCqBvP_6jeG3sRVzkYBELFcw
 ぜひともチャンネル登録をお願いします。



■バイク月間活動

1989年、政府総務省（現、内閣府）交通安全対策本部は、交通事故撲滅を目的に、8月19日、を「バイクの日」に制定し、全国自治体の交通安全対策室や地元警察は、この8月19日を中心に、二輪車の交通安全運転講習会などを展開、同様に二輪関連団体は二輪車の交通安全啓発や有用性訴求するイベントを展開するようになりました。

さらに二輪車の楽しさ、利便性、有用性など、バイクライフの素晴らしさを、より多くの皆様にご理解して頂くために二輪車関連団体は2000年7月に「7・8・9月はバイク月間」と定め「交通安全」、「バイクの楽しさ」をテーマに様々なイベントを展開をしております。しかし、長引く、コロナ禍の影響で思うような活動も難しい状況が続いておりバイク月間 Web サイトのリニューアルや SNS 等で、「7・8・9はバイク月間」の認知度向上と、「安全運転でバイクライフを楽しもう！」という二輪車事故軽減の呼びかけを積極的に行い、3か月間で272,146件と前年比123%のアクセスとなりました。

今年度もイベント等には難しい状況が予想されますが状況を見据えながら、SNS等各種メディアを活用しつつ活動に努めてまいります。

**安全運転で
バイクライフを楽しもう！**

このサイトは【バイク月間サイト】です。
 二輪車の楽しさ、利便性、有用性などバイクライフの素晴らしさを、より多くの皆様にご理解していただくために、毎年7～9月の3ヶ月間をバイク月間として、2000年7月にスタートしました。
 このサイトは【バイク月間】が終わっても、日々更新していきます！

令和3年度日本二普協より推薦した 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰受賞者一覧

国土交通大臣 功労者表彰 5名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	埼玉	(有)ミナミ商会	南 次郎
	東京	(株)鈴木輪業	鈴木 昇
	千葉	(有)袖ヶ浦ホンダ	小林 宏子
中部	愛知	(株)ウイング	和田 剛
	石川	(有)ケーエムモーターズ	南 喜義

運輸局長 功労者表彰 11名

運輸局	支局	法人名	氏名
東北	福島	(有)矢吹モーター商会	矢吹 正
関東	神奈川	(資)島村モーターズ	島村 弘
	茨城	澤畑モーターズ	澤畑 實
中部	静岡	(株)若林ホンダ	若林 久樹
		(有)カワサキ沼津販売	相良 隆夫
	愛知	(有)SCMシミズ	清水 知倫
		(同)吉村商会	吉村 義彦
	三重	羽藤モーターズ	羽藤 恵一
石川	(株)パイカーズステーション金沢	森下 一郎	
中国	広島	カワサキプラザ 福山	宗崎 博文
九州	福岡	(有)松岡ホンダ	松岡 泰雄

運輸局長 従事者表彰 5名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	長野	バイクワールド安曇野	岩崎 陽子
	栃木	(有)ビッグオートサカモト	坂本 和枝
中部	静岡	(株)長谷川ホンダ商会	長谷川 昭一
		(株)アトランタ	杉山 晴夫
	愛知	(株)モトハウス	大竹 重孝

運輸支局長 功労者表彰 16名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	神奈川	(株)梅田モーターズ	梅田 勉
	埼玉	(名)藤倉商店	藤倉 幸親
	埼玉	スミダショップ埼玉(有)	荻野 芳雄
中部	静岡	ドリームオート	瀧澤 文男
		バイクマン・K	神村 春夫
		(株)モトクラフトタカミ	増田隆美
		HONDA SHOPパドック	山崎 敏男
	愛知	(有)ヤマダ	山田 健二
		(株)プロト	近藤 芳光
		(有)こすがモーターサイクル	小菅義尚
		小島モーターズ	小島明
		オートハウス フルカワ	古川 洋美
	岐阜	(有)セーフティショップ林	林 康浩
三重	(株)ホンダ販売ヤスダ	安田 友彦	
	モトスペース	小林正宏	
中国	広島	カワサキショップ リアル	松下幸生

運輸支局長 従事者表彰 1名

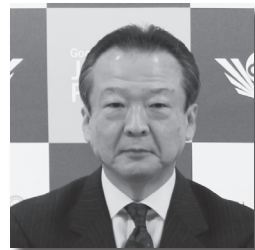
運輸局	支局	法人名	氏名
関東	東京	(株)佐藤クレジットサービス	加賀谷 純二

都府県地区支所会長・事務局長会議を開催

本年は、東京、大阪、の2会場に分けて会議を開催しました。更に、Web会議システムを使い、当日会場に来ることが出来ない方にも会議に参加して頂きました。東京会場には神子柴会長にご出席頂きご挨拶を頂きました。大阪会場では神子柴会長のご挨拶をビデオ放映し視聴して頂きました。会議では「令和4年度業務推進計画」について説明を行った後に、「令和3年度事業活動推進状況及び令和4年度事業活動推進の方向性」について、各担当部門ごとに報告を行い共有化しました。

会長挨拶

関係機関、団体と緊密に連携して事業活動を展開して頂きます様、宜しくお願い致します。



会長 神子柴 寿昭

皆様こんにちは、神子柴でございます。

都府県地区 支所 会長・事務局長会議の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様方には、それぞれの都府県地区において、平素より二輪車ユーザーの安全、防犯の確保、流通・利用環境の整備などに日々ご尽力賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会環境は大きく変わり、人々の暮らしに対する考え方も変化しています。

こうした中、私達に関係している二輪車は、多くのお客様からその特性が再評価され業界全体が注目を集めています。

コロナ禍1年目の昨年は、「密を回避するパーソナル・トランスポーテーション」として二輪車が見直されましたが、今年には、働き方や生活時間の変化により、バイク・ツーリングや手軽にキャンプ・ツーリングを楽しむ為のツールとしてなど、「積極的な理由」からバイクに興味を持つユーザーが年齢、性別、運転経験を問わず増加しています。

そのような中、業界団体である日本二普協は、こうした二輪車ユーザーの皆さんに、安心して、安全で、楽しいバイクライフを送って頂く為に本当に必要な活動とは何かを考え、時代の要求に合わせた事業展開を図って参ります。

コアとなる事業についてですが、まず、「安心」の領域では、防犯登録制度の名称変更とシステム化を推進致します。

日本二普協は、「古物営業法」という法律に基づき、公安委員会からの承認を得て、警察庁と連携して二輪車の盗難抑止に貢献する活動を推進しております。

二輪車防犯登録制度は、二輪車を保有するお客様が、盗難被害に遭う心配を回避し、安心して二輪車を楽しんで頂く為の大切な施策ですが、最近のデジタル環境の進化、個人情報保護の重要性が求められる時代に相応しい仕組みにして参ります。

次に、「安全」については、ビギナー、ベテランや高校生など、二輪車ユーザーのレベルに合わせて、最適な安全運転教育とは何か、という点をもう一度原点に立ち返って、皆様それぞれの地域の二輪車安全運転指導の状況を踏まえた形で展開して参ります。

また、流通・利用環境の面では、二輪車の走行、駐車場所に焦点を当てると同時に、今年4月に新たに設置したプロモーション推進部が主体となって、アンバサダーやインフルエンサーを起用し、WebやSNSなどをフルに活用して、利用環境面に留まらず、安心・安全に関する領域全てを、全国規模でタイムリーに発信する体制を強化して行きます。

加えて、SNSを活用した発信強化を行っている、各警察本部のSNSとも効果的に連携した啓発活動も展開して行きます。

また、こうした事業展開を行う為に、最適な日本二普協の組織体制のあり方についても議論を進めて参ります。

コロナ禍もまだ、先の見通せない状況ではありますが、皆様と一丸となって、二輪車ユーザーの安心と安全を担保しながら、より多くのライダーにバイクライフを楽しんで頂く為に、関係機関、団体と緊密に連携して事業活動を展開して頂きます様、宜しくお願い致します。

結びとなりますが、本日ご出席の皆様と職員・従業員、そしてご家族の皆様の一層のご活躍とご健康を祈念致しまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

ご挨拶

二輪車の交通事故防止対策にご尽力を賜りますとともに、防犯意識の高揚を図っていただきますようお願い申し上げます。

警察庁 交通局 運転免許課長 宮内 彰久

警察庁運転免許課長の宮内でございます。

皆様方には、平素から警察行政各般にわたり深いご理解とご協力をいただいておりますとともに、二輪車の交通安全と防犯対策の推進にご尽力されておられますことに対しまして、改めて厚く御礼申し上げます。

また、二輪車の交通安全普及活動とグッドライダー防犯登録制度の普及促進に多大な貢献をされたご功績により、優良団体、優良販売店として表彰されました皆様におかれましては、心よりお祝い申し上げます。

さて、本年における交通死亡事故による死者数につきましては、10月末現在、2,101人と前年同期比で約7%減少しており、二輪車乗車中の死者数についても390人と、前年同期比で約13%減少しております。

しかしながら、二輪車乗車中に第1当事者として交通死亡事故を起こした方のうち、原付二種に乗車中の方につきましては66人と、前年同期比で約53%増加しているほか、65歳以上の原付乗車中の死者数につきましては59人と、前年同期比で約20%増加しているなど、全国的に二輪免許の新規取得者が増加していることを背景に、依然として予断を許さない情勢にあります。

このため、二輪運転者に対する安全指導に当たっては、身近で発生した具体的な交通事故事例を用いて、二輪車の特性を十分踏まえた実践的な指導に努めるなど、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、可能な限り効果的な安全指導を行っていただきますようお願い申し上げます。

警察といたしましては、今後も引き続き、悲惨な交通事故を1件でも減少させていくための取組を強化していく所存でございますが、それを一層実効あるものとするためには、警察と御協会が一体となって諸対策に取り組むことが必要不可欠でございます。具体的には、グッドライダーミーティング等の効果的な広報啓発活動により、引き続き二輪車の交通事故防止対策にご尽力を賜りますとともに、グッドライダー防犯登録制度の普及促進を通じて、二輪運転者の防犯意識の高揚を図っていただきますようお願い申し上げます。

結びに、御協会の益々のご発展と、ご列席の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。



東京会場 神子柴会長挨拶

ご挨拶

皆様方との連携を密にしながら、オートバイの盗難を始め、各種犯罪の抑止に万全を期してまいりたいと考えております。

警察庁 生活安全局 生活安全企画課 犯罪抑止対策室長 金柿 正志

警察庁生活安全局生活安全企画課犯罪抑止対策室長の金柿でございます。

皆様方には、平素から警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大なる御支援を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げますとともに、協会の設立以来、盗品売買等防止団体としての活動のほか、二輪車の防犯登録制度の普及など、盗品の流通防止等に御尽力されておられることに対しまして、改めて敬意と謝意を表する次第でございます。

さて、最近の治安情勢について申し上げますと、全国における刑法犯認知件数は、平成14年から18年連続で減少し、昨年は約61万件と、ピークであった平成14年と比較して約224万件（78.6%）減少しております。

しかしながら、依然として全刑法犯に占める窃盗犯の割合は高く、昨年中は約7割（68.0%）を占めており、また、窃盗の被害品が古物商等に持ち込まれるケースも後を絶たない状況にございます。

このような情勢の中、皆様方には、警察に対する不正品の申告等、窃盗犯人の検挙や被害品の早期発見等に多大なる御協力をいただいております。皆様方のこうした取組に対しまして、改めて深く敬意を表する次第であります。

警察庁といたしましては、都道府県警察とともに今後も国民の安全安心を確保していくため、皆様方との連携を密にしながら、オートバイの盗難を始め、各種犯罪の抑止に万全を期してまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、皆様方におかれましては「新しい生活様式」に基づく行動が求められるなど、業務に限らず、私生活の面においても、様々な困難に直面されてこられたと存じております。

警察庁といたしましては、古物営業法の適正な運用に向けた取組の推進はもちろんのこと、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策等につきましても、皆様方の御協力をいただきながら、官民一体となって推進してまいりたいと考えておりますので、引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



大阪会場 神子柴会長挨拶ビデオ放映

警察庁交通局長からの挨拶状

年頭にあたり、警察庁 楠交通局長様より、当協会の交通安全活動に対する御礼の挨拶状をいただきました。

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会
会長 神子柴 寿昭 様

謹啓 初春の候、貴台にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の交通事故による死者数は、2,636人で、警察庁が保有する昭和23年からの統計で、5年連続で最少を更新しました。

これもひとえに、平素から交通安全活動に携わる皆様の御尽力のたまものであり、心から感謝申し上げます。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、子供が犠牲となる痛ましい交通事故や、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転による重大な交通事故も依然として後を絶ちません。

こうした状況を受けて、政府は昨年8月に緊急対策を決定し、通学路等における子供の安全確保や飲酒運転根絶に取り組んでいるところです。

警察といたしましても、昨年策定された第11次交通安全基本計画に基づき、各界各層と連携しながら、子供や高齢者をはじめとする歩行者の安全確保、自転車の遵法意識の向上に向けた交通安全教育や広報啓発活動の推進、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な交通違反の指導取締り等の多角的な取組を効果的かつ強力に推進してまいります。

皆様におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け御尽力いただきますとともに、交通警察行政への変わらぬ御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

謹言

令和4年1月4日

警察庁交通局長

楠 芳 伸



令和3年度 日本二輪車普及安全協会会長表彰

優良地域団体25団体 優良販売店137店 を表彰

令和3年度は、優良地域団体 25 団体、グッドライダー・防犯登録制度推進 優良販売店 137 店、が表彰となりました。今年も都府県地区支所会長・事務局長会議の席上で実施していた表彰式も行えず、各地域団体・販売店へ表彰の報告のためご訪問することも出来ず、郵送などで表彰状をお届けするだけになってしまいました。来年こそは、各団体・販売店をご訪問して、受賞をお祝いしたいと考えております。

優良地域団体

25団体（順不同・敬称略）

都府県地区名	地域団体名	代表者氏名
青 森	八戸地区二輪車普及安全協会	紫 葉 弘 道
岩 手	岩手県二輪車安全普及協会ブロック会 花巻支部	田 中 清 也
宮 城	宮城県二輪車普及安全協会 中央南ブロック会	大 友 克 人
山 形	長井地区二輪車普及安全協会	佐 藤 邦 昭
福 島	福島県二輪車普及安全協会 福島支部	半 澤 勝 雄
東 京	西新井二輪車安全普及協会	田 村 知 徳
神 奈 川	横須賀二輪車安全普及協会	森 雄 一
	茅ヶ崎・寒川二輪車安全普及協会	脇 義 久
静 岡	静岡県浜松地区二輪車普及安全協会	岩 崎 勝
愛 知	愛知県二輪車普及安全協会 瀬戸支部	伊 藤 雄一郎
大 阪	枚方・交野地域二輪車安全普及協会	脇 浩 二
鳥 取	中部地域二輪車安全普及協会	森 谷 明 夫
島 根	松江地域二輪車安全普及協会	熱 田 勝 則
岡 山	玉野地域二輪車普及安全協会	矢 野 清 一
広 島	広島西条地区二輪車安全普及協議会	林 茂 樹
山 口	岩国ブロック	鍵 本 唱 章
徳 島	徳島県徳島中央二輪車普及安全協会	國 見 力
愛 媛	愛媛県大洲二輪車普及安全協会	二 宮 豊 和
高 知	高知県高知南二輪車普及安全協会	裏 正 一
福 岡	筑後地区二輪車普及安全協会	樋 口 将 孝
熊 本	芦北地区二輪車普及安全協会	川 元 光 明
大 分	別府地区二輪車普及安全協会	牧 保
宮 崎	延岡地区二輪車普及安全協会	坂 本 今朝利
鹿 児 島	伊佐地区二輪車普及安全協会	中 村 利 光
	鹿屋地区二輪車普及安全協会	時 吉 隆 司

グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店

137店（順不同・敬称略）

都府県地区名	店名	代表者氏名
札幌	有限会社クルムスSAPPORO CS OKUNO	大村直幸 奥野肇
	ホンダドリーム札幌西	山崎和則
旭川	YSP旭川 有限会社関谷モータース	関谷治
	YSP八戸	三浦健至
青森	有限会社小野モータース	小野廣光
	有限会社モトショップやまもと	山本美津雄
岩手	株式会社花巻オート	照井清美
	有限会社サイクルショップタニフジ	谷藤光一
	株式会社佐弘モーター	佐藤弘幸
宮城	Motor's Shop EBINA	鮫名勝
	山口輪業商会	山口静治
	YOU SHOP あんどろ	安藤弘禪
秋田	株式会社カマダサイクル	鎌田誠一
	株式会社ホンダハート	小塚弘志
山形	ALSTAR PRO	佐々木芳憲
	ホンダドリーム酒田	荒生和人
	カワサキオート山形 塚本サイクル	萩原行洋 塚本三郎
福島	カワサキ プラザ郡山	添田斉
	オートスペースゼウス鎌田店	福島淳司
	SBS郡山	石森吉治
東京	ホンダドリーム杉並	櫻井俊克
	ホンダドリーム足立	中込正典
	カワサキ プラザ東京大田	相良真吾
茨城	有限会社木村輪業	木村徹
	ホンダドリーム水戸北	三好優
	有限会社小室モータース	小室文男
栃木	ホンダドリーム宇都宮	岡康夫
	ホンダドリーム小山	木村徹
	有限会社三田商会	三田耕作
群馬	バイク館SOX 前橋店	白石理
	ホンダドリーム中央前橋	五十嵐孝光
	カワサキ プラザ太田	福士善巳
埼玉	バイク館SOX 川口店	白石理
	株式会社ほとや草加店	石鍋卓
	株式会社サイクルロードイーター	伊藤学
千葉	有限会社袖ヶ浦ホンダ本店	小林宏子
	バイク館SOX 八千代緑が丘店	白石理
	ホンダドリーム袖ヶ浦	大網博
神奈川	丸富オート販売株式会社 新横浜店	長田省吾
	YOKOHAMAセラビィ	小川司
	バイク館SOX 港南店	白石理
新潟	バイク館SOX 新潟中央店	白石理
	ホンダドリーム新潟東	高田知明
	SBS長岡東	井口清治
山梨	有限会社ミカサ商会	小野弘樹
	バイクハウスオレンジ	杉山康雄
	株式会社木次商事	木次功一
長野	カワサキ プラザ長野	徳永雅亮
	モト、ヴィラ、コバヤシ (HD長野)	小林邦博
	トネガワオート株式会社	舎川淳一
静岡	株式会社川島モータース	川嶋登志久
	ホンダドリーム浜松	戸田真道
	A-Style	植田傑
富山	ホンダドリーム富山	浅生忠和
	カワサキ プラザ富山	堀豊
	YSP富山	叶井廉
石川	MOTOR HOUSE BIKE ON 田上店	片岡匡史
	ホンダドリーム金沢	中村光
	有限会社城北カワサキ	山本正
福井	株式会社バイクガレージ福井	出口幸宏
	株式会社ホンダ販売敦賀	中河義博
	有限会社バイクハウス 赤い3輪車	小林幸広
岐阜	YSP各務原東	堀尾明宣
	ホンダドリーム岐阜	満尚也
	株式会社田中車輦販売	田中君子
愛知	オートセンターヤマダ株式会社	宮脇今日子
	バイク館SOX 名古屋みなと店	白石理
	カワサキ プラザ小牧	相良真吾

都府県地区名	店名	代表者氏名
三重	ホンダドリーム鈴鹿	酒匂好規
	ホンダドリーム松阪	酒匂好規
	サディスファイショッパ バギー	藪本博明
滋賀	バイク館SOX 滋賀草津店	白石理
	ホンダドリーム滋賀	青木洋志
京都	カワサキ プラザ滋賀	中村武臣
	株式会社レオタニモト 本店	谷本将崇
	株式会社ジーゼット	徳田敏行
大阪	カワサキ プラザ京都南	谷本将崇
	有限会社モーターサイクルパル	大野圭央
	バイクハーバーヤマト	阪田博
兵庫	カワサキ プラザ吹田	松村祐治郎
	株式会社エナジーモーターススタイル 本店	大久保彰
	YSP加古川	福田典雄
奈良	カワサキ プラザ加古川	福田典雄
	バイク館SOX 奈良店	島津龍
	ホンダドリーム奈良	白石理
和歌山	YSP奈良	江口賢一
	ホンダドリーム和歌山	棚橋慶司
	マツカワ輪業	林英成
鳥取	カワサキ プラザ和歌山	松川剛士
	ホンダドリーム米子	阿部達
	パドックⅢ	村田守孝
島根	オートショップ コイズミ	野澤正
	バイクショップマルチ出雲店	小泉利夫
	有限会社おくい	田中昌昭
岡山	株式会社バイクプラザヤマト	奥井一徳
	バイクワールドアオキ	山野洋義
	バイクハウスコメット	青木一雄
広島	株式会社広島オートバイ販売 五日市店	沖光隆彦
	カワサキプラザ福山	小笠原真
	高下モーターサイクル	宗崎博文
山口	ホンダドリーム山口	高下一久
	バイクハウスオータニ	桑原健一
	株式会社高林モータース	大谷敦彦
徳島	有限会社インディーズ	高林和巳
	有限会社山橋商会	山口裕治
	有限会社國見オート商会	山橋諄亮
香川	有限会社タクボ	國見力
	バイク館SOX 高松店	白石理
	株式会社BSP高松	相川剛史
愛媛	有限会社タクボ	田窪竜太
	ホンダサービス日野Ⅱ	日野征衛門
	谷口商会	谷口幸治
高知	有限会社オートショップ チャレンジ	裏正一
	なべしま自転車店	田内伸和
	株式会社瀬戸ホンダ高橋商会	高橋祐司
福岡	バイク館SOX 小倉店	白石理
	ホンダドリーム福岡春日	濱中康之
	サイクルハウス ヒグチ	樋口将孝
佐賀	YSP佐賀	門松弘記
	有限会社昭和ホンダ商会	篠田公敏
	ホンダドリーム佐世保	村上順三
長崎	荒尾商会	荒尾真澄
	ホンダドリーム熊本	濱中康之
	YSP熊本	門松弘記
熊本	前田商会	前田弘志
	カワサキ プラザ大分	土屋和幸
	有限会社ホンダウイングイワオ	岩男鶴喜
宮崎	ホンダドリーム宮崎	黒岩孝志
	カワサキ プラザ宮崎	中間清文
	合資会社甲斐ホンダ商会	甲斐恵
鹿児島	有限会社フォーラム	吉松久行
	有限会社福盛モータース	福盛光政
	株式会社協和二輪	伊地知洋
沖縄	諸見スズキオート	諸見信恭
	株式会社花城モータース	花城直史
	ホンダ二輪久米	比嘉豊

統計1 都道府県別二輪車乗車中死者数（令和3年12月末現在）

令和3年中の二輪車乗車中の死者数は463人で前年比63人の減少となりました。車種別では、自動二輪乗車中の死者数が332人で前年比53人の減少、原付乗車中死者数は131人で10人の減少でした。

	自二車乗車中死者数			原付車乗車中死者数			二輪車乗車中死者数			全死者数			
	3年 12月末	増減数	2年 12月末	3年 12月末	増減数	2年 12月末	3年 12月末	増減数	2年 12月末	3年 12月末	増減数	2年 12月末	
北海道	9	▲14	23	1	▲1	2	10	▲15	25	120	▲24	144	
東	青森	0	▲3	3	1	▲1	2	1	▲4	5	29	1	28
	岩手	1	▲4	5	3	1	2	4	▲3	7	35	▲11	46
	宮城	6	3	3	2	0	2	8	3	5	42	▲2	44
	秋田	1	▲3	4	1	▲2	3	2	▲5	7	28	▲9	37
	山形	1	▲6	7	1	0	1	2	▲6	8	24	▲6	30
北	福島	3	▲4	7	2	0	2	5	▲4	9	49	▲8	57
	計	12	▲17	29	10	▲2	12	22	▲19	41	207	▲35	242
関東	東京	28	▲6	34	7	1	6	35	▲5	40	133	▲22	155
	茨城	4	0	4	2	▲2	4	6	▲2	8	80	▲4	84
	栃木	8	6	2	1	▲2	3	9	4	5	56	▲4	60
	群馬	6	▲3	9	2	2	0	8	▲1	9	50	5	45
	埼玉	14	▲8	22	5	▲6	11	19	▲14	33	118	▲3	121
	千葉	11	3	8	4	▲1	5	15	2	13	121	▲7	128
	神奈川	38	▲1	39	9	▲2	11	47	▲3	50	142	2	140
	新潟	4	▲1	5	2	2	0	6	1	5	47	▲17	64
	東	山梨	4	1	3	4	2	2	8	3	5	32	11
	長野	3	0	3	1	▲1	2	4	▲1	5	45	▲1	46
	計	120	▲9	129	37	▲7	44	157	▲16	173	824	▲40	864
中部	静岡	9	▲8	17	3	▲5	8	12	▲13	25	89	▲19	108
	富山	1	0	1	0	0	0	1	0	1	29	3	26
	石川	0	▲5	5	0	▲1	1	0	▲6	6	26	▲14	40
	福井	4	1	3	2	2	0	6	3	3	26	▲15	41
	岐阜	3	▲1	4	4	3	1	7	2	5	61	18	43
	愛知	16	▲5	21	7	1	6	23	▲4	27	117	▲37	154
	三重	3	▲7	10	6	1	5	9	▲6	15	62	▲11	73
	計	36	▲25	61	22	1	21	58	▲24	82	410	▲75	485
近畿	滋賀	1	▲9	10	3	1	2	4	▲8	12	37	▲12	49
	京都	12	▲3	15	5	5	0	17	2	15	51	2	49
	大阪	35	6	29	10	3	7	45	9	36	140	16	124
	兵庫	18	3	15	5	▲3	8	23	0	23	114	4	110
	奈良	6	2	4	4	0	4	10	2	8	39	14	25
	和歌山	3	1	2	3	2	1	6	3	3	31	13	18
	計	75	0	75	30	8	22	105	8	97	412	37	375
中国	鳥取	2	1	1	1	▲2	3	3	▲1	4	19	2	17
	島根	1	0	1	1	0	1	2	0	2	10	▲8	18
	岡山	3	▲1	4	2	0	2	5	▲1	6	57	▲5	62
	広島	5	▲8	13	5	4	1	10	▲4	14	70	▲1	71
	山口	3	▲5	8	1	0	1	4	▲5	9	34	▲8	42
	計	14	▲13	27	10	2	8	24	▲11	35	190	▲20	210
四国	徳島	4	3	1	1	▲3	4	5	0	5	32	12	20
	香川	6	5	1	1	▲2	3	7	3	4	37	▲22	59
	愛媛	8	4	4	1	▲4	5	9	0	9	50	2	48
	高知	0	▲3	3	1	▲1	2	1	▲4	5	25	▲9	34
	計	18	9	9	4	▲10	14	22	▲1	23	144	▲17	161
九州	福岡	19	9	10	2	▲4	6	21	5	16	101	10	91
	佐賀	1	▲2	3	1	1	0	2	▲1	3	23	▲10	33
	長崎	2	1	1	4	2	2	6	3	3	27	▲7	34
	熊本	6	2	4	1	▲1	2	7	1	6	39	▲7	46
	大分	3	1	2	4	2	2	7	3	4	36	▲7	43
	宮崎	4	2	2	1	0	1	5	2	3	30	▲6	36
	鹿児島	5	▲1	6	4	0	4	9	▲1	10	47	▲6	53
	沖縄	8	4	4	0	▲1	1	8	3	5	26	4	22
	計	48	16	32	17	▲1	18	65	15	50	329	▲29	358
合計	332	▲53	385	131	▲10	141	463	▲63	526	2,636	▲203	2,839	

統計2 グッドライダー・防犯登録状況（令和3年12月末現在）

令和3年1月～12月の登録件数は252,393件で前年同期比20,256件109%の増加となりました。

実施年月	都道府県	11月		増減	前年比	12月		増減	前年比	1～12月累計		増減	前年比	4～12月累計		増減	前年比
		R2	R3			R2	R3			R2	R3			R2年度	R3年度		
H10/6	北海道	26	58	32	223	17	50	33	294	1,814	2,296	482	127	1,761	2,231	470	127
H10/1	青森県	47	49	2	104	46	50	4	109	958	1,088	130	114	899	985	86	110
H10/4	岩手県	64	59	▲5	92	55	55	0	100	859	923	64	108	792	823	31	104
H9/8	宮城県	356	360	4	101	266	277	11	104	4,908	5,360	452	109	3,981	4,298	317	108
H10/1	秋田県	25	26	1	104	8	9	1	113	273	369	96	135	257	344	87	134
H10/1	山形県	30	112	82	373	28	39	11	139	584	691	107	118	528	622	94	118
H10/1	福島県	53	59	6	111	40	73	33	183	892	1,128	236	127	739	927	188	125
	東北計	575	665	90	116	443	503	60	114	8,474	9,559	1,085	113	7,196	7,999	803	111
H8/4	東京都	1,746	1,813	67	104	2,028	1,819	▲209	90	20,719	22,389	1,670	108	16,459	17,980	1,521	109
H13/10	茨城県	405	463	58	114	411	357	▲54	87	4,301	4,835	534	112	3,429	3,868	439	113
H9/10	栃木県	160	217	57	136	190	178	▲12	94	2,000	2,160	160	108	1,631	1,766	135	108
H11/11	群馬県	216	194	▲22	90	224	202	▲22	90	2,235	2,442	207	109	1,854	1,922	68	104
H9/4	埼玉県	1,184	1,221	37	103	1,322	1,178	▲144	89	13,453	15,483	2,030	115	10,814	12,373	1,559	114
H10/6	千葉県	621	646	25	104	706	723	17	102	7,231	8,531	1,300	118	5,818	6,762	944	116
H10/7	神奈川県	1,555	1,613	58	104	1,821	1,443	▲378	79	18,274	19,022	748	104	14,567	14,645	78	101
H8/4	新潟県	76	58	▲18	76	54	45	▲9	83	1,282	1,337	55	104	1,096	1,207	111	110
H12/4	山梨県	178	171	▲7	96	178	159	▲19	89	2,387	2,522	135	106	1,964	2,054	90	105
H10/1	長野県	157	140	▲17	89	139	149	10	107	1,800	2,395	595	133	1,536	2,043	507	133
	関東計	6,298	6,536	238	104	7,073	6,253	▲820	88	73,682	81,116	7,434	110	59,168	64,620	5,452	109
H12/8	静岡県	434	489	55	113	441	368	▲73	83	5,890	6,355	465	108	4,722	5,070	348	107
H10/7	富山県	35	32	▲3	91	18	11	▲7	61	404	548	144	136	372	492	120	132
H10/7	石川県	21	25	4	119	15	9	▲6	60	268	448	180	167	232	408	176	176
H10/7	福井県	30	25	▲5	83	14	10	▲4	71	505	598	93	118	425	523	98	123
H14/4	岐阜県	65	103	38	159	56	48	▲8	86	812	948	136	117	670	761	91	114
H14/4	愛知県	931	1,121	190	120	780	790	10	101	11,325	12,651	1,326	112	9,064	9,925	861	110
H10/11	三重県	217	248	31	114	215	244	29	114	2,807	3,257	450	116	2,295	2,590	295	113
	中部計	1,733	2,043	310	118	1,539	1,480	▲59	96	22,011	24,805	2,794	113	17,780	19,769	1,989	111
H10/4	滋賀県	332	309	▲23	93	205	241	36	118	3,636	4,010	374	110	2,915	3,202	287	110
H9/8	京都府	1,045	837	▲208	80	758	1,259	501	166	12,155	12,964	809	107	9,398	9,779	381	104
H10/12	大阪府	2,872	3,258	386	113	2,060	2,460	400	119	33,897	36,858	2,961	109	26,536	28,371	1,835	107
H10/11	兵庫県	1,021	1,119	98	110	658	849	191	129	11,931	12,934	1,003	108	9,300	9,943	643	107
H10/9	奈良県	205	170	▲35	83	142	164	22	116	2,281	2,285	4	100	1,761	1,742	▲19	99
H10/4	和歌山県	193	221	28	115	129	185	56	143	2,611	2,678	67	103	2,025	1,956	▲69	97
	近畿計	5,668	5,914	246	104	3,952	5,158	1,206	131	66,511	71,729	5,218	108	51,935	54,993	3,058	106
H10/12	鳥取県	42	51	9	121	23	44	21	191	421	618	197	147	368	521	153	142
H10/1	島根県	103	91	▲12	88	106	63	▲43	59	1,084	966	▲118	89	941	808	▲133	86
H11/1	岡山県	546	552	6	101	417	514	97	123	6,129	6,497	368	106	5,029	5,117	88	102
H10/4	広島県	1,281	1,406	125	110	1,128	1,184	56	105	16,429	16,515	86	101	13,049	13,123	74	101
H11/4	山口県	207	281	74	136	146	195	49	134	2,320	2,706	386	117	1,869	2,213	344	118
	中国計	2,179	2,381	202	109	1,820	2,000	180	110	26,383	27,302	919	104	21,256	21,782	526	103
H11/1	徳島県	92	85	▲7	92	59	68	9	115	910	956	46	105	736	774	38	105
H10/9	香川県	160	148	▲12	93	122	131	9	107	1,814	1,889	75	104	1,446	1,478	32	102
H12/4	愛媛県	750	662	▲88	88	657	668	11	102	9,438	9,758	320	103	7,277	7,554	277	104
H10/11	高知県	149	167	18	112	95	131	36	138	2,004	2,002	▲2	100	1,520	1,536	16	101
	四国計	1,151	1,062	▲89	92	933	998	65	107	14,166	14,605	439	103	10,979	11,342	363	103
H10/4	福岡県	702	683	▲19	97	467	575	108	123	7,094	7,751	657	109	5,742	6,035	293	105
H10/11	佐賀県	14	10	▲4	71	9	46	37	511	146	397	251	272	119	358	239	301
H10/4	長崎県	98	57	▲41	58	50	101	51	202	964	1,017	53	106	749	824	75	110
H10/5	熊本県	300	242	▲58	81	230	259	29	113	3,359	3,613	254	108	2,577	2,898	321	113
H10/10	大分県	97	115	18	119	102	103	1	101	1,536	1,688	152	110	1,273	1,379	106	108
H10/9	宮崎県	83	116	33	140	101	48	▲53	48	1,167	1,212	45	104	985	951	▲34	97
H8/4	鹿児島県	126	205	79	163	162	0	▲162	0	1,956	2,198	242	112	1,603	1,728	125	108
H10/10	沖縄県	257	267	10	104	192	266	74	139	2,874	3,105	231	108	2,238	2,461	223	110
	九州計	1,677	1,695	18	101	1,313	1,398	85	107	19,096	20,981	1,885	110	15,286	16,634	1,348	109
	全国計	19,307	20,354	1,047	105	17,090	17,840	750	104	232,137	252,393	20,256	109	185,361	199,370	14,009	108

統計3 二輪車盗難認知及び被害回復状況（令和3年12月末現在）

令和3年1月から12月の盗難認知件数は 7,569件で前年同期比 1,449件の減少となりました。令和3年1月から12月の被害回復件数は、2,954件で前年同期比 904件の減少となりました。

都道府県	防犯登録普及率 令和3年12月	（年間比較）						<警察庁情報>						（前年同期間比較）					
		令和元年			令和2年			都道府県	令和2年 1~12月			令和3年 1~12月							
		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率					
北海道	6.0	42	14	33.3	45	24	53.3	北海道	45	24	53.3	44	22	50.0					
青森県	11.5	3	0	0.0	6	1	16.7	青森県	6	1	16.7	3	2	66.7					
岩手県	7.8	9	4	44.4	5	5	100.0	岩手県	5	5	100.0	2	0	0.0					
宮城県	28.1	79	32	40.5	62	35	56.5	宮城県	62	35	56.5	52	13	25.0					
秋田県	5.8	3	1	33.3	1	1	100.0	秋田県	1	1	100.0	2	1	50.0					
山形県	8.2	2	3	150.0	0	0		山形県	0	0		6	0	0.0					
福島県	6.1	31	8	25.8	25	4	16.0	福島県	25	4	16.0	10	3	30.0					
東北計	13.6	127	48	37.8	99	46	46.5	東北計	99	46	46.5	75	19	25.3					
東京都	21.3	1,133	423	37.3	995	415	41.7	東京都	995	415	41.7	722	274	38.0					
茨城県	15.1	241	59	24.5	146	27	18.5	茨城県	146	27	18.5	145	15	10.3					
栃木県	9.0	74	16	21.6	46	1	2.2	栃木県	46	1	2.2	60	8	13.3					
群馬県	11.5	64	17	26.6	67	11	16.4	群馬県	67	11	16.4	67	14	20.9					
埼玉県	21.3	802	198	24.7	664	170	25.6	埼玉県	664	170	25.6	498	116	23.3					
千葉県	14.1	742	232	31.3	486	184	37.9	千葉県	486	184	37.9	544	140	25.7					
神奈川県	18.6	1,573	650	41.3	1,231	626	50.9	神奈川県	1,231	626	50.9	995	536	53.9					
新潟県	6.4	23	8	34.8	10	4	40.0	新潟県	10	4	40.0	12	3	25.0					
山梨県	24.4	174	70	40.2	86	38	44.2	山梨県	86	38	44.2	47	13	27.7					
長野県	9.5	31	8	25.8	16	5	31.3	長野県	16	5	31.3	23	6	26.1					
関東計	17.4	4,857	1,681	34.6	3,747	1,481	39.5	関東計	3,747	1,481	39.5	3,113	1,125	36.1					
静岡県	13.9	369	125	33.9	231	163	70.6	静岡県	231	163	70.6	143	86	60.1					
富山県	7.1	11	1	9.1	17	9	52.9	富山県	17	9	52.9	23	16	69.6					
石川県	4.2	12	5	41.7	8	3	37.5	石川県	8	3	37.5	13	3	23.1					
福井県	12.1	4	4	100.0	9	5	55.6	福井県	9	5	55.6	6	2	33.3					
岐阜県	5.5	71	37	52.1	64	28	43.8	岐阜県	64	28	43.8	46	25	54.3					
愛知県	19.4	578	133	23.0	559	188	33.6	愛知県	559	188	33.6	444	127	28.6					
三重県	15.4	232	100	43.1	174	59	33.9	三重県	174	59	33.9	102	41	40.2					
中部計	14.7	1,277	405	31.7	1,062	455	42.8	中部計	1,062	455	42.8	777	300	38.6					
滋賀県	28.6	84	8	9.5	83	36	43.4	滋賀県	83	36	43.4	52	19	36.5					
京都府	31.2	384	181	47.1	310	155	50.0	京都府	310	155	50.0	234	88	37.6					
大阪府	33.9	2,021	825	40.8	1,684	616	36.6	大阪府	1,684	616	36.6	1,647	593	36.0					
兵庫県	19.9	756	979	129.5	659	329	49.9	兵庫県	659	329	49.9	479	189	39.5					
奈良県	11.3	83	36	43.4	92	35	38.0	奈良県	92	35	38.0	59	26	44.1					
和歌山県	15.9	155	62	40.0	66	40	60.6	和歌山県	66	40	60.6	73	52	71.2					
近畿計	26.7	3,483	2,091	60.0	2,894	1,211	41.8	近畿計	2,894	1,211	41.8	2,544	967	38.0					
鳥取県	14.0	3	3	100.0	1	1	100.0	鳥取県	1	1	100.0	6	6	100.0					
島根県	26.2	10	4	40.0	4	1	25.0	島根県	4	1	25.0	3	3	100.0					
岡山県	33.5	133	61	45.9	166	84	50.6	岡山県	166	84	50.6	107	58	54.2					
広島県	52.4	126	81	64.3	118	74	62.7	広島県	118	74	62.7	92	44	47.8					
山口県	26.0	22	11	50.0	25	9	36.0	山口県	25	9	36.0	9	7	77.8					
中国計	40.4	294	160	54.4	314	169	53.8	中国計	314	169	53.8	217	118	54.4					
徳島県	10.9	6	9	150.0	10	5	50.0	徳島県	10	5	50.0	28	9	32.1					
香川県	13.6	52	23	44.2	33	19	57.6	香川県	33	19	57.6	38	17	44.7					
愛媛県	42.8	113	43	38.1	66	29	43.9	愛媛県	66	29	43.9	69	46	66.7					
高知県	19.1	49	37	75.5	13	7	53.8	高知県	13	7	53.8	18	17	94.4					
四国計	26.6	220	112	50.9	122	60	49.2	四国計	122	60	49.2	153	89	58.2					
福岡県	13.7	567	382	67.4	353	228	64.6	福岡県	353	228	64.6	372	159	42.7					
佐賀県	2.7	22	16	72.7	9	16	177.8	佐賀県	9	16	177.8	7	3	42.9					
長崎県	5.3	35	18	51.4	21	9	42.9	長崎県	21	9	42.9	9	9	100.0					
熊本県	18.7	57	41	71.9	57	40	70.2	熊本県	57	40	70.2	41	28	68					
大分県	12.5	24	15	62.5	32	14	43.8	大分県	32	14	43.8	12	7	58.3					
宮崎県	10.9	32	16	50.0	18	12	66.7	宮崎県	18	12	66.7	19	12	63.2					
鹿児島県	10.4	45	21	46.7	62	42	67.7	鹿児島県	62	42	67.7	34	28	82.4					
沖縄県	15.1	173	60	34.7	183	51	27.9	沖縄県	183	51	27.9	152	68	44.7					
九州計	12.4	955	569	59.6	735	412	56.1	九州計	735	412	56.1	646	314	48.6					
全国計	20.0	11,255	5,080	45.1	9,018	3,858	42.8	全国計	9,018	3,858	42.8	7,569	2,954	39.0					

(注) G-防普及率
12月末G防有効累計件数 R2年4月保有台数
<R元年対R2年?数>
①盗難認知件数 **-2,237** **-19.9%**

・前年同期間比較 ①認知件数 **-1,449** **-16.1%**
②認知件数の増減（県の数）
③回復率の増減（県の数）

認知増県数	16
認知減県数	30
計	46

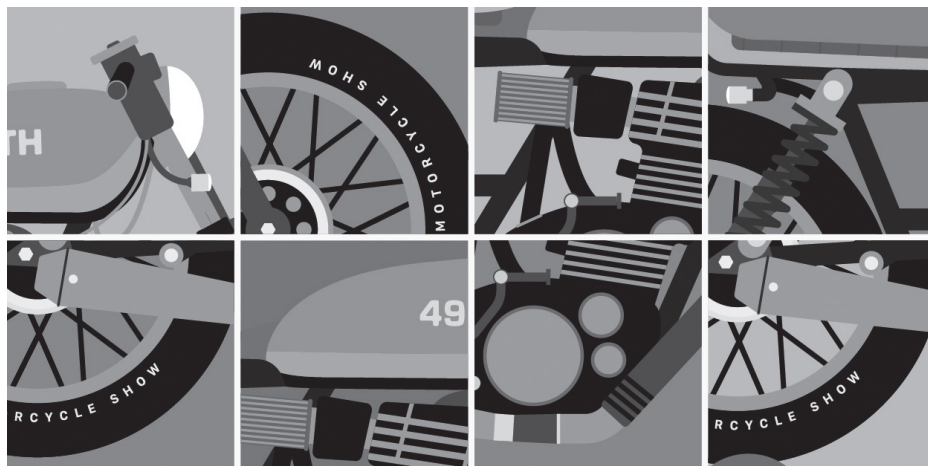
回復率ダウン	26
回復率アップ	19
計	45

大阪モーターサイクルショー開催のお知らせ



38th 大阪モーターサイクルショー2022
3.19(土)20(日)21(月・祝) インテックス大阪1・2・3号館

東京モーターサイクルショー開催のお知らせ



**THE 49TH TOKYO
MOTORCYCLE
SHOW** 3/25fri 26sat 27sun

ARE
YOU
READY
?



第49回東京モーターサイクルショー

東京ビッグサイト 西1・2・3・4ホール+アトリウム・西屋上展示場にて開催!

編集・発行

〒170-0005
東京都豊島区南大塚2-25-15 South 新大塚ビル7F
TEL : 03-6902-8190 FAX : 03-6902-8195
ホームページ : <https://www.jmpsa.or.jp>

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会
